



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 三井金属鉱業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5706 URL <https://www.mitsui-kinzoku.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 納 武士  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート コミュニケーション部長 (氏名) 三井 幸喜 (TEL) 03-5437-8028  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	169,040	△0.5	11,424	△51.3	10,019	△61.7	△5,970	—
2025年3月期第1四半期	169,869	15.2	23,481	—	26,192	415.1	22,103	769.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △7,282百万円( —%) 2025年3月期第1四半期 31,279百万円( 406.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△104.41	—
2025年3月期第1四半期	386.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	638,887	327,437	49.9
2025年3月期	657,944	340,856	50.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 318,535百万円 2025年3月期 331,546百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	90.00	180.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	100.00	—	95.00	195.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	355,000	2.0	24,500	△36.9	23,000	△40.1	2,000	△94.6	34.98
通期	665,000	△6.6	46,000	△38.5	44,000	△42.4	17,000	△73.7	297.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 10「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	57,381,552株	2025年3月期	57,381,552株
2026年3月期1Q	201,979株	2025年3月期	199,361株
2026年3月期1Q	57,181,318株	2025年3月期1Q	57,162,288株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国内経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で全体としては緩やかな回復基調が続きました。また、世界経済は、米国での景気拡大が鈍化し、中国では各種政策の効果がみられるものの景気の持ち直しは緩やかとなりました。

一方、米国の保護主義的な通商政策の動向や米中関係及び中東における地政学的リスクの高まりにより、景気の先行きは不透明な状況が継続しております。

当社グループを取り巻く環境としては、亜鉛及び鉛の平均価格は前年同期に比べ下落しましたが、インジウム、パラジウム及びロジウムの平均価格は上昇しました。為替相場は前年同期に比べ円高が進行しました。

また、半導体市場が堅調であったことから、キャリア付極薄銅箔及び高周波基板用電解銅箔の販売量が増加した一方で、排ガス浄化触媒は主にインド向けで販売量が減少しました。

当社グループは、パーパスを基軸とした全社ビジョン（2030年のありたい姿）である「マテリアルの知恵で“未来”に貢献する、事業創発カンパニー。」を確実なものとするため、2025年度を初年度とする3ヵ年の中期経営計画「25中計」をスタートしました。

現行施策のアップデート及び追加施策を実行し、引き続き各部門において「経済的価値の向上」と「社会的価値の向上」を両立した統合思考経営を実践することで、持続的な企業価値向上の仕組みを強化し、成長し続けるための重点施策に取り組んでおります。

各部門での施策に加えて、事業ポートフォリオの動的管理に伴うベストオーナー探索により一部の子会社の株式を売却しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ、8億円（0.5%）減少の1,690億円となりました。

営業利益は前年同期に比べ、銅箔の販売量は増加したものの、円高の進行や非鉄金属相場の変動に伴う在庫要因が悪化したこと等から、120億円（51.3%）減少の114億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、営業利益が120億円減少したことに加え、為替差損益が34億円減少したこと等により、161億円（61.7%）減少の100億円となりました。

特別損益においては、関係会社株式売却益22億円、関係会社株式売却損失引当金繰入額197億円等を計上しました。加えて、税金費用及び非支配株主に帰属する四半期純利益を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ、280億円減少の59億円の損失となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間より、2025年4月1日付の全社的な組織改編に伴い、報告セグメントの区分方法を変更しております。その内容につきましては、「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項」のセグメント情報等に記載のとおりであります。

## ① 機能材料セグメント

（金額：億円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率（%）
売上高	610	712	102	16.8
経常利益（セグメント利益）	116	104	△11	△10.0

当部門の売上高は前年同期に比べ、銅箔製品の販売量が増加したこと等により、102億円（16.8%）増加の712億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、銅箔製品の販売量が増加したこと等により営業利益は増加したものの、為替差損益が減少したこと等により、11億円（10.0%）減少の104億円となりました。

## ② 金属セグメント

(金額：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上高	731	740	8	1.2
経常利益(セグメント利益)	194	33	△161	△82.9

当部門の売上高は前年同期に比べ、亜鉛のLME(ロンドン金属取引所)平均価格が下落したものの、貴金属相場が上昇したこと等により、8億円(1.2%)増加の740億円となりました。

経常利益は前年同期に比べ、海外鉱石の調達条件の悪化に加え、非鉄金属相場の変動や円高の進行に伴う在庫要因が悪化したこと等により、161億円(82.9%)減少の33億円となりました。

## ③ 自動車部品セグメント

(金額：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上高	232	245	13	5.7
経常利益(セグメント利益)	△4	△4	0	△11.0

当部門の売上高は前年同期に比べ、主要製品であるサイドドアラッチの販売量は前期並みであったものの、在外子会社の本邦通貨への換算レートの影響により、13億円(5.7%)増加の245億円となりました。

経常損益は前年同期に比べ、販売構成差による好転はあったもののコストの増加等により、前期並みの4億円の損失となりました。

## ④ その他の事業セグメント

(金額：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
売上高	320	291	△28	△9.0
経常利益(セグメント利益)	4	△1	△5	—

当部門の売上高は前年同期に比べ、一部の子会社の株式を期中に第三者へ譲渡したこと等から、28億円(9.0%)減少の291億円となりました。

経常損益は前年同期に比べ、主に売上高と同様の要因により、5億円減少の1億円の損失となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

〔資産、負債及び純資産の状況〕

資産合計は、受取手形、売掛金及び契約資産93億円、有形固定資産52億円等の減少により、前連結会計年度末に比べ190億円減少の6,388億円となりました。

負債合計は、関係会社株式売却損失引当金197億円等の増加があったものの、長・短借入金及びコマーシャル・ペーパー残高154億円、流動負債その他27億円等の減少により、前連結会計年度末に比べ56億円減少の3,114億円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失59億円、剰余金の配当51億円等の減少により、前連結会計年度末に比べ134億円減少の3,274億円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント低下の49.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期第2四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)及び通期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想につきましては、当第1四半期実績と第2四半期以降の事業環境等の変動要因を勘案の上、見直しております。

(金額：億円)

		2025年9月 第2四半期 累計期間 (今回予想)	2025年9月 第2四半期 累計期間 (前回予想)	増減	増減率 (%)
売上高	機能材料	1,470	1,350	120	8.9
	金属	1,580	1,570	10	0.6
	自動車部品	500	530	△30	△5.7
	その他の事業	600	640	△40	△6.3
	消去又は全社	△600	△540	△60	—
合 計		3,550	3,550	0	—
営業利益		245	230	15	6.5
経常利益	機能材料	230	215	15	7.0
	金属	80	70	10	14.3
	自動車部品	△8	5	△13	—
	その他の事業	△7	△1	△6	—
	消去又は全社	△65	△59	△6	—
合 計		230	230	0	—
親会社株主に帰属する当期純利益		20	25	△5	△20.0

	4～6月 実績	7～9月 見込	上期見込 (今回予想) A	上期見込 (前回予想) B	増減 A－B
為替(円/US\$)	145	145	145	145	—
亜鉛LME(\$/t)	2,641	2,800	2,720	2,800	△80
鉛LME(\$/t)	1,947	2,000	1,973	1,900	73
銅LME(¢/lb)	432	445	438	417	21
銅LME(\$/t)	9,519	9,800	9,659	9,200	459
インジウム(\$/kg)	376	360	368	350	18
パラジウム(\$/oz)	990	950	970	950	20
ロジウム(\$/oz)	5,453	5,000	5,227	4,700	527

(金額：億円)

		2026年3月 通期 (今回予想)	2026年3月 通期 (前回予想)	増減	増減率 (%)
売上高	機能材料	2,870	2,650	220	8.3
	金属	3,130	3,050	80	2.6
	自動車部品	500	530	△30	△5.7
	その他の事業	1,340	1,370	△30	△2.2
	消去又は全社	△1,190	△1,100	△90	—
	合計	6,650	6,500	150	2.3
営業利益		460	420	40	9.5
経常利益	機能材料	430	395	35	8.9
	金属	135	120	15	12.5
	自動車部品	△8	5	△13	—
	その他の事業	16	17	△1	△5.9
	消去又は全社	△133	△127	△6	—
	合計	440	410	30	7.3
親会社株主に帰属する当期純利益		170	140	30	21.4

	上期見込	下期見込	年間見込 (今回予想) A	年間見込 (前回予想) B	増減 A - B
為替 (円/US\$)	145	145	145	145	—
亜鉛LME (\$/t)	2,720	2,800	2,760	2,800	△40
鉛LME (\$/t)	1,973	2,000	1,987	1,900	87
銅LME (¢/lb)	438	445	441	417	24
銅LME (\$/t)	9,659	9,800	9,730	9,200	530
インジウム (\$/kg)	368	360	364	350	14
パラジウム (\$/oz)	970	950	960	950	10
ロジウム (\$/oz)	5,227	5,000	5,113	4,700	413

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,469	40,486
受取手形、売掛金及び契約資産	122,711	113,394
商品及び製品	60,535	62,702
仕掛品	45,274	48,741
原材料及び貯蔵品	73,488	69,524
その他	27,256	28,645
貸倒引当金	△2,845	△2,792
流動資産合計	370,889	360,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	219,162	216,902
減価償却累計額	△153,957	△152,239
建物及び構築物（純額）	65,205	64,663
機械装置及び運搬具	541,294	536,781
減価償却累計額	△468,519	△467,134
機械装置及び運搬具（純額）	72,775	69,647
鉱業用地	380	380
減価償却累計額	△314	△314
鉱業用地（純額）	66	66
土地	32,010	31,630
建設仮勘定	9,978	9,129
その他	73,601	72,024
減価償却累計額	△62,482	△61,241
その他（純額）	11,118	10,782
有形固定資産合計	191,155	185,920
無形固定資産	9,205	8,631
投資その他の資産		
投資有価証券	64,220	60,879
長期貸付金	392	395
退職給付に係る資産	12,738	12,965
繰延税金資産	6,891	6,939
その他	2,744	2,748
貸倒引当金	△294	△294
投資その他の資産合計	86,693	83,634
固定資産合計	287,054	278,185
資産合計	657,944	638,887

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,048	50,178
短期借入金	65,211	51,438
コマーシャル・ペーパー	7,500	6,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	8,812	6,345
関係会社株式売却損失引当金	-	19,700
その他の引当金	8,860	5,704
その他	41,039	38,246
流動負債合計	189,472	187,614
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	43,349	43,201
繰延税金負債	9,942	6,985
その他の引当金	1,657	1,591
退職給付に係る負債	26,039	25,706
資産除去債務	4,227	4,117
その他	2,399	2,232
固定負債合計	127,615	123,835
負債合計	317,087	311,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,289	42,289
資本剰余金	17,683	17,683
利益剰余金	252,582	241,487
自己株式	△634	△634
株主資本合計	311,921	300,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,110	1,145
繰延ヘッジ損益	△1,167	△1,130
為替換算調整勘定	19,220	17,235
退職給付に係る調整累計額	461	459
その他の包括利益累計額合計	19,624	17,709
非支配株主持分	9,310	8,902
純資産合計	340,856	327,437
負債純資産合計	657,944	638,887

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	169,869	169,040
売上原価	128,064	138,634
売上総利益	41,805	30,405
販売費及び一般管理費	18,323	18,981
営業利益	23,481	11,424
営業外収益		
受取利息	135	142
受取配当金	465	485
不動産賃貸料	123	111
為替差益	1,155	-
持分法による投資利益	1,528	778
その他	335	126
営業外収益合計	3,744	1,644
営業外費用		
支払利息	691	597
為替差損	-	2,261
その他	342	191
営業外費用合計	1,033	3,050
経常利益	26,192	10,019
特別利益		
固定資産売却益	39	15
関係会社株式売却益	2,041	2,210
その他	163	175
特別利益合計	2,244	2,402
特別損失		
固定資産売却損	80	10
固定資産除却損	302	271
関係会社株式売却損失引当金繰入額	-	19,700
その他	283	332
特別損失合計	665	20,313
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,771	△7,892
法人税、住民税及び事業税	5,040	3,555
法人税等調整額	△225	△6,034
法人税等合計	4,814	△2,479
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,956	△5,412
非支配株主に帰属する四半期純利益	853	557
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	22,103	△5,970

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,956	△5,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,995	204
繰延ヘッジ損益	△571	361
為替換算調整勘定	7,007	△1,949
退職給付に係る調整額	△25	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△83	△486
その他の包括利益合計	8,322	△1,870
四半期包括利益	31,279	△7,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,170	△7,885
非支配株主に係る四半期包括利益	1,109	602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

## (セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能材料	金属	自動車部品	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	59,096	56,606	23,229	25,001	163,934	5,935	169,869
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,938	16,569	—	7,067	25,575	△25,575	—
計	61,034	73,176	23,229	32,069	189,509	△19,639	169,869
セグメント利益	11,656	19,492	△469	401	31,079	△4,887	26,192

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、主に在外子会社の売上高の本邦通貨への換算処理における差額(予算作成時において想定した為替相場と期中平均為替相場との差)であります。セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,860百万円、棚卸資産の調整額△3,184百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能材料	金属	自動車部品	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	69,485	55,582	24,562	22,413	172,043	△3,003	169,040
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,784	18,450	—	6,770	27,005	△27,005	—
計	71,269	74,033	24,562	29,184	199,049	△30,009	169,040
セグメント利益	10,491	3,329	△417	△118	13,285	△3,266	10,019

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、主に在外子会社の売上高の本邦通貨への換算処理における差額(予算作成時において想定した為替相場と期中平均為替相場との差)であります。セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,483百万円、棚卸資産の調整額△720百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2025年4月1日付の全社的な組織改編に伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「機能材料」「金属」「モビリティ」「その他の事業」から、「機能材料」「金属」「自動車部品」「その他の事業」に変更しております。

変更後の各報告セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品等
機能材料	銅箔（キャリア付極薄銅箔、プリント配線板用電解銅箔等） 排ガス浄化触媒 電池材料（水素吸蔵合金等） 機能粉（電子材料用金属粉、酸化タンタル等） 半導体装置保護材料 セラミックス製品 スパッタリングターゲット（ITO等）
金属	亜鉛、鉛、銅、金、銀、資源リサイクル
自動車部品	自動車用ドアロック
その他の事業	ダイカスト製品、粉末冶金製品、伸銅品、パーライト製品、各種プラントエンジニアリング

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	8,156百万円	7,523百万円
のれんの償却額	35	—